

活動報告

総務常任委員会

期日：7月28日～29日

場所：福島県本宮市・二本松市

地域活性の手法探る

◎二本松市「ゆづきの里東和ふるさとづくり協議会」

旧東和町の産直グループなどで結成し、合併時にNPO法人化。「道の駅ふくしま東和あぶくま館」を拠点に、特産品開発や健

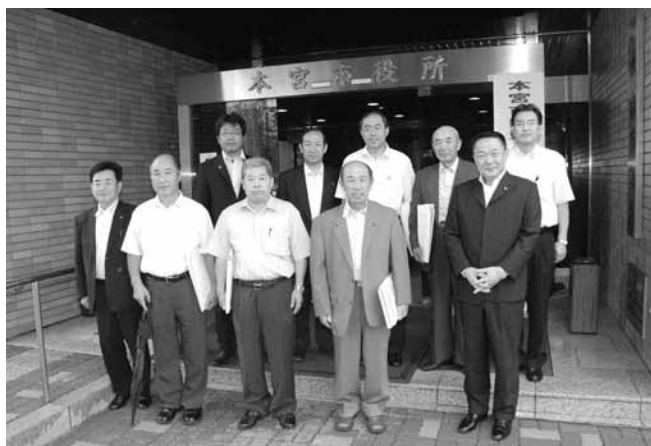
康づくり活動などを行い、過疎地域自立活性化優良事例として総務大臣表彰を受けた。

◎本宮市

平成19年、新市誕生と同時に消防団が統合した。団員定数を

ほぼ満たし、平均年齢も本市より10歳若い。8割以上がサラリーマンで、消防団員がいる事業所に感謝状を贈るなどの工夫をしていた。

また、同市は、住みよさ指標の一つである「全都市住みよさランキング」で、全国総合27位、東北・北海道で1位だった。人口は約3万人だが、福島市や郡山市の通勤・買い物圏内で、工場立地も進んでいる。人口増加率は1・6%、高齢化率は21・8%である。



本宮市議会議長（前列右端）とともに

教育民生常任委員会

期日：7月15日～16日

場所：青森県五所川原市・十和田市

病院などの経営研修

◎五所川原市ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」

7市町村共同で平成6年に建設。1100席の大ホールや400席の小ホールがある。指定管理者による節減は年4200万円程だが、起債残高が約15億円で、大規模改修も見込まれている。

◎五所川原市つがる克雪ドーム

半島振興の拠点施設として、県が本体工事、市が外溝工事などを行い、14年9月完成。通年で各種運動ができる。

◎十和田市立中央病院

二次医療圏の中核的病院で、治す医療から支える医療を目指し、地域医療連携や地域福祉連携などを積極的に展開している。最新鋭放射線治療器や電子力

ルテを採用し、研修医10人を含む常勤医37人体制で運営しているが、4年前から医師が減少し、20年度決算で純損失13億7500万円、不良債務7億1800万円と厳しい経営が続いている。



十和田市立中央病院前にて

委員会

産業建設常任委員会

期日…7月22日～23日

場所…栃木県日光市

足尾銅山の緑化研修

◎日光市

足尾銅山鉱毒水の中和処理と、製錬時の亜硫酸ガスによる森林立ち枯れの緑化対策を研修した。中和処理費用は、会社が25%、国が75%負担。また、建

物などの世界遺産登録に向けた活動状況が紹介された。足尾銅山周辺の緑化事業では、急な山の土留め工事や、ワイヤーケープルによる資材運搬などが行われ、相当の費用負担がなされている

状況であり、緑化事業による効果も徐々に表れていた。

国立公園内である奥日光の自然保護に関しては、「ラムサール条約に登録された平成17年から、さらなる保護対策が進められていた。

また、日光市議会では、「ラムサール条約登録湿地及びその周辺環境調査特別委員会」を設置し、条約登録の湿地保護のため、周辺の環境調査、実態の把握、国・県に対する要請活動などを行っていた。



日光市役所日光総合支所前にて

郡町村議会議員研修会

期日…8月6日

場所…葛巻町・もく木ドーム

黄河通じて知る中国

岩手郡町村議会議長会からの参加要請を受け、合併前に参加して以来、4年ぶりとなる郡町村議会議員研修会に、本市議会議員17人が出席した。

会場のもく木ドームには、10

0人以上の議員のほか、葛巻町民数十人も詰め掛け、朝日新聞編集委員である加藤千洋氏の講演を拝聴した。

演題は「水で読む中国 黄河5400キロの取材から」。朝日テレビ系列で放送している「報道ステーション」に、昨年まで解説者として出演していた加藤氏が、同番組で取り上げた特集のため、黄河上流を目指した際の出来事を中心に講演した。

黄河上流では、野ネズミの繁殖などで草原

の砂漠化が進んだため、チベット遊牧民が生活に困っているほか、下流では、工場や家庭から直接垂れ流す廃水のために、黄河の汚染が急速に進んでいることが報告された。



聴衆に語り掛ける加藤千洋氏

新生会

松浦博幸（代表）、三浦榮吉（副代表）、
関義征、工藤忠義、関善次郎、田中榮司夫、
田村孝、遠藤公雄、渡邊正、工藤直道、工藤剛

食品残渣を家畜飼料に活用

新生会では、7月上旬、高齢者の社会参画促進の支援体制、黒毛和種の貫経営とエコフイード、市民主体のまちづくり推進を勉強するため、広島県、島根県益田市、山口県萩市を視察研修しました。

◎広島県健康福祉局

広島県では、高齢者の社会参画の促進を提唱し、県をはじめ関係福祉団体で構成する「プラチナ世代支援協議会」を設置し社会の担い手の主要な一員として、積極的に活躍できる支援体制づくりを行っている。65歳以上が高齢者という旧来の発想をやめ、おおむね55歳以上をプラチナ世代と呼び高齢期に向けた活動を積極的に推進している。

◎島根県益田市

益田市では、黒毛和種の繁殖から育成、肥育までの大規模「貫経営」に取り組む農事組合法人松永牧場を視察した。注目すべ



萩市庁舎前にて

きはエコフイード（食品残渣飼料）の有効利用や、国土交通省との契約による河川敷の野草の無料飼料の利活用で、繁殖牛の1頭当たり飼料代は1日200円（人件費込み）であった。なお、代表理事の松永氏は本市松尾の前森山農場出身。

◎山口県萩市

人口5万6000人、総面積698平方キロメートル。歴史と文化の町で、時代の先覚者吉田松蔭など、明治維新の原動力となった人材を多く輩出した。21はぎ市民会議は、市民の自主的な活動により、地域の主要となる課題について調査・検討をするとともに、市民主

体のまちづくりを推進し、市に対して具体的施策等の提言や提案を行っていた。今まで、市に対し「産業廃棄物処理場建設問題対策室」設置や、市議会に同「調査特別委員会」設置の提言が実現した。

八起会

高橋守（代表）、勝又紘一、三浦正信、
小笠原壽男、小野寺昭一

県有林の管理状況など学ぶ

八起会では、7月8日から10日まで、長崎県大村市と佐賀県生産振興部林業課の視察を行いました。

◎長崎県大村市における公共工事の発注状況の概略について

疲弊が続く地方経済の刺激対策は、公共事業によるところが大きい。長崎県大村市が取り組んだ「公共工事の発注にかかる最低制限価格引き上げ」の取り組みとその効果を研修し、地方の活性化対策を考えようとしたものである。



佐賀県有林の中でも特に優良な模範林（ヒノキ90年生）

90・0%になる。
③入札制度に係る業者選定基準
④総合評価落札方式
◎佐賀県営「嬉野県有林」の管理、間伐材の利用状況について

佐賀県有林視察は、間伐事業、災害対策を研修し、8割に達する本市の森林政策の助にしようとするものである。

視察地は嬉野市の3・9ヘクタールのヒノキ90年林。優良県営林の間伐による育林の実施状況ならびに成果について。

平成20年度の保育間伐、利用間伐および択伐を実施し、ヒノキ育林、天然林（雑

木）造成、山林火災時の延焼防止対策の効果が期待できる。また、間伐事業によって林地全体への射光度を高めることで、下草の繁茂を促し、土砂流出防止対策が図られている。

最低制限価格＝予定価格×90%
最低制限価格＝最低制限基本価格×ラシダム係数（0・98以上1・0以下、小数点以下5桁まで設定）
最低制限価格は実質予定価格の88・2

議会の動き(8月～10月)

◎8月

- ▶ 6日 岩手郡町村議会議員研修会
- ▶ 7日 第47回知事を囲む懇談会、山形県議会議員視察来庁
- ▶ 20日 政務調査会産業建設部会、議員全員協議会、会派代表者会議
- ▶ 21日 市町村(岩手県知事)要望
- ▶ 24日 議会運営委員会
- ▶ 28日～9月10日 市議会第3回定例会
- ▶ 28日 会派代表者会議、議会広報特別委員会
- ▶ 31日 総務常任委員会、教育民生常任委員会

◎9月

- ▶ 3～8日 決算特別委員会
- ▶ 8日 議会運営委員会
- ▶ 18日 議会広報特別委員会

◎10月

- ▶ 4日 六市交歓野球大会
- ▶ 5日 徳島県吉野川市議会議員視察来庁
- ▶ 6日 議会広報特別委員会
- ▶ 7～8日 全国市議会議長会基地協議会東北部会第17回定期総会
- ▶ 9日 雫石東八幡平線道路促進協議会研修会(台風のため中止)
- ▶ 14日 市議会第3回臨時会、議員全員協議会

12月定例会日程(予定)

市議会第4回定例会(12月定例会)は、12月中旬から約1週間開催します。傍聴を希望される方は、市議会議事堂(本庁3階)へ当日おいでください。

なお、詳しい日程を知りたい方は、日程が決まり次第(およそ3日前)、ファクスでお知らせします。

詳しくは議会事務局(☎76-2111、内線1323)まで。

請願・発議案

1件採択、2件は継続審査

9月定例会では、継続審査としていた1件を含む請願3件を審査しました。その結果、1件を採択、2件を継続審査としたほか、議員発議で意見書1件を国に提出することが決まりました。



社会福祉法人安代会が運営する特別養護老人ホームりんどう苑

◎家族従事者の人権保障のため「所得税法第56条の廃止を求める意見書」採択を求める請願(請願者・岩手県商工団体連合会婦人部協議会)

この請願は、中小業者における家族従業者の自家労賃を必要経費として控除することを求めて提出されたもので、6月定例会において付託を受けた教育民生常任委員会による審査の結果、継続審査としていたものです。(審査の結果、再び「継続審査」と決定)

◎宅老所設置に伴う用地取得に関する請願書(請願者・社会福祉法人安代会)

この請願は、介護保険制度の

谷間を埋める福祉サービスとして、同法人が設置を計画する宅老所の用地提供を市に求めて提出されました。(付託を受けた総務常任委員会による審査結果のとおり「採択」と決定)

◎保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める請願(請願者・岩手県保険医協会、岩手県商工団体連合会、岩手県勤労者山岳連盟、岩手県民主医療機関連合会共済会、岩手県自治体労働組合連合会、岩手県医療労働組合連合会、岩手県市町村職員共済組合職員労働組合)

この請願は、自主的かつ健全に

運営している共済制度を、保険業法による規制適用の除外を求めて提出されました。(付託を受けた教育民生常任委員会による審査の結果「継続審査」と決定)

◎基地対策予算の増額等を求める意見書

この発議案は、自衛隊やアメリカ軍の施設が所在する市町村に対して交付している基地交付金や調整交付金の適切な予算措置を国に求めるため、全国市議会議長会基地協議会の要請を受け、総務常任委員会から提出されたものです。(全会一致で可決され、内閣総理大臣および関係大臣などに意見書を提出)

事務局日記

早いもので、あと2カ月で新しい年を迎えます。新年といえは年賀状が楽しみです。が、公職(議員や市長)や公職になろうとする人が、選挙区内に住む人に年賀状や寒中見舞いなどを出すのは公職選挙法違反となります(答礼のために自筆で書いたものを除く)。来春の市議会議員選挙に立候補予定の方も対象となりますのでご了承ください。(勇孝)